

# 令和6年度 第6回 保倉区地域協議会

## 次 第

日時：令和7年1月27日（月）午後6時～

会場：保倉地区公民館 研修室

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 議 題

#### 【自主的な審議】

- ・子育て世代の皆さんとの懇談会 振り返り
- ・今後の進め方について

### 4 その他

- ・次回地域協議会

令和7年 月 日（ ）午後6時～ 保倉地区公民館

### 5 閉 会

## 子育て世代の皆さんとの懇談会（R6.12.11実施）振り返り

## (1) 意見交換の目的

地域協議会で地域活性化や地域課題の解決を協議するに当たり、地域の声を取り入れる

## (2) 参加者リスト

班	役職	住まい	背景	在住年数
A	保育園保護者会会長	下百々	結婚を機に保倉へ	約10年
	保育園保護者会会計	下五貫野	結婚を機に保倉へ	約3年
	小学校2年生役員	上吉野	幼少から在住	30年以上
B	小学校4年生役員	中青野	結婚を機に保倉へ	約12年
	中学校厚生委員		二世帯住宅で暮らす	
	小学校5年生役員	岡沢	頸城区出身、大島区から移住	6年
C	小学校5年生役員	上名柄		
	中学校幹事	上名柄	有田区出身、結婚後保倉へ	約15年
	中学校厚生委員	長岡新田	富山県出身、県外から夫の実家へ	3年

- ・「子育て世代」と一言と言っても、在住年数は様々で、それに伴い「地域」に関わる経験も様々であった
- ・小学校の関りが減少したことやコロナの影響で、地域に関することを「知らない」方もいた

## (3) 子育て世代の声（概要）

※別紙：資料No.2参照

## 実態

- ・今の子ども達は地域行事がないのが当たり前。あまり地域を意識していない
- ・子育て世代には（特に嫁いできた女性には）学校の行事が、数少ない地域との接点
- ・地域の事をあまり知らない
- ・車がないと生活できない
- ・子どもが自転車で出かけることも難しい

## こうなったらいいな（意見）

- ・学校行事なら参加しやすい
- ・子どもを集めないと大人は来ない
- ・子どもの意見も聞いてほしい
- ・町内会や子ども会には参加したい
- ・インターネットを活用した意見募集や情報発信があってもいいのではないか
- ・子どもが安全に集まって過ごせる場所があると助かる
- ・中学校の下校手段を改善してほしい

## (4) 「子育て世代の声」に地域協議会としてどう関わっていくか

## ■地域の一体感を高める取組について

子育て世代の意見	地域協議会としての関わり方（例）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事なら参加しやすい</li> <li>・子どもを集めないと大人は来ない</li> <li>・子どもの意見を聞いてほしい</li> <li>・町内会や子ども会には参加したい</li> <li>・インターネットを活用した意見募集や情報発信があってもいいのではないか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの意見を聞く</li> <li>・保倉小学校との協議</li> <li>・他の事例から学ぶ （例）北諏訪区イベント「祭りっち」 八千浦区イベント「海まつり」「文化展」等</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>

## ■地域で課題・心配に感じていることについて

子育て世代の意見	地域協議会としての関わり方（例）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが安全に集まれる場所があると助かる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態の確認</li> <li>・子ども食堂のような取組、他区の事例を参考にする</li> <li>・保倉地区内の交通安全、防犯見守り活動の実態確認</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の下校手段を改善してほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態の確認</li> <li>・小中学生に限らず、車を運転できない人の移動手段の検討</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul>

今の子ども達は地域行事がないのが当たり前  
地域を意識していない

- ・コロナで行事運営のノウハウが引き継がれていない。もうできない。
- ・人口が多いところに比べ、隣近所の顔が見える関係は一体感を感じる。

小学校の行事が、数少ない地域との接点になっている  
地域の事をあまり知らない

- ・子どもがいる世帯しか顔が分からない
- ・北諏訪小学校のイベントを参考にしたらどうか
- ・保倉小学校は少人数でよく指導してもらえることが魅力

車がないと生活できない。昔は自転車でどこへも行けたが、今は違う

- ・保倉地区は広く、交通量が多い道は危険・不審者の出現が心配・夏の暑さで自転車通学も厳しい
- ・習い事、塾の送迎も負担に感じている

- ・夫婦共働き
- ・3交代勤務
- ・休日は家事で手一杯

- ・土日は子どもの習い事
- ・他校の子どもとの交流

実態  
以前との違い

- ・学校の下校が早い
- ・クラブ活動がない
- ・子どもはゲームばかり

- ・子どもが少なく、近くに友だちがいない
- ・家で一人になる時間がある

ネットを活用した意見募集や情報発信があってもいいのではないか

中学校の下校手段を改善してほしい

子どもが気軽に安全に集まって過ごせる場所があると助かる

町内会や子ども会は参加したい

子どもの意見も聞いてほしい

学校の行事なら参加しやすい

子どもを集めないと大人は来ない

歩こう会について

- ・歩けるか不安、ケガが心配。歩く距離が選べるといい
- ・楽しみ、ワクワク感が必要
- ・子どもに聞いて、子供が参加したくなるようにする
- ・中学生でも魅力的な何かがあるとよい
- ・学校が関わっていると保護者は参加しやすい
- ・今の状況では参加しにくい

全体を通しての感想

- ・子育て世代の話を聞いてもらえてよかった。それぞれの世代で感じていることを伝え合うことは大切。いろいろな人の話を聞いてほしい
- ・皆さんが地区を盛り上げようとしていることが伝わり、嬉しかった

## 今後の進め方

## ■ 次の意見交換に向けて

◎福祉関係者（民生委員・保倉まちづくり振興会福祉部会等）との意見交換会

○実施時期

・令和7年4月以降

○意見交換者の選出

・会長より名簿を作成いただく

○依頼方法

- ・北部まちづくりセンターが地域協議会名で依頼文を作成する
- ・北部まちづくりセンターが出欠の取りまとめを行う
- ・依頼文の配布方法は検討中

## ■ 主な予定

時期	主な予定
2月	・ 次の意見交換の準備（事務局）
3月	
4月	・ 新年度第1回地域協議会
5月	・ 地域の団体との意見交換 ・ 近隣地域の取組事例を学ぶ ・ 地域協議会で取り組むテーマの整理 ・ R8 地域独自予算の活用団体の発掘
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	「歩こう会」実施（実施主体：保倉まちづくり振興会）
11月	
12月	